

会議概要記録

件名	令和5年度 第2回鹿児島市健康増進計画推進検討委員会	作成課	保健部 保健政策課
日時	令和5年8月1日（火）14時00分～15時00分		
場所	鹿児島市女性会館		
出席者	委員 18名（欠席8名） 健康づくりの普及に関係する団体の代表者11名（代理出席含む）、公募委員4名、行政の代表者3名		
市出席者	事務局：4名 保健政策課長、健康づくり係長、係員		
会次第	1 開会 2 議題 （1）かごしま市民すこやかプラン令和4年度実施状況及び令和5年度実施計画について （2）第三次鹿児島市健康増進計画「かごしま市民すこやかプラン」の素案（案）について （3）その他 3 閉会		
主な決定事項	○かごしま市民すこやかプラン令和4年度実施状況及び令和5年度実施計画について【了承】 ○第三次鹿児島市健康増進計画「かごしま市民すこやかプラン」の素案（案）について【了承】		
○主な意見	<p>3 報告・協議</p> <p>（1）かごしま市民すこやかプラン令和4年度実施状況及び令和5年度実施計画について</p> <p>・（委員） 公的サポートは全て税金だが、歯周病検診の欄に予算額5億5千万。受診見込み者数804人とある。一人ざっと70万円くらいかかることになる。 ⇒【事務局】 これは総事業費で記載している。元気いきいき検診とは全部の検診やがん検診等も含まれており、一部に歯周病検診がある。歯周病検診のみの項目がないため、含めた形で記載されている。記載が誤解ないようにしたい。</p> <p>・（委員） P17 受診者数について。一般健康診査4.2%とある。100%って何人か。何が母数なのか。対象者が書いていない。こんな少ない検診意味あるのだろうか。 ⇒【事務局】 一般健康診査は生活保護対象。だから対象者も少ない。分母は受診券を送っている人。本当に検診を受けていない人がどれくらいいるのかは分かりかねるが、どうしたらわかりやすくなるのかを担当課とも検討していきたい。分母や対象者を記載していないので、反映することようにしたい。</p> <p>（2）第三次鹿児島市健康増進計画「かごしま市民すこやかプラン」の素案（案）について</p> <p>・（委員） この計画はどの対象に一番見て頂きたいとの思いで作られているのか。この大量な資料を市民が見ると思うか。この資料の中にどうやって市民へ伝えるかも記載した方がいい。なぜなら基本理念のところに「市民一人一人に」という文言が今回記載してある。どうやってアプローチするかも加えていただきたい。健康づくりは個人が責任をもって行うべきであるが、個人に向けての発信する仕組み、考えを持ってほしい(例)県のラインでの発信。 ⇒【事務局】 鹿児島市民の皆様に見て頂きたいと思っている。今後概要版を作成し読みやすい形にし、この計画を市民へ理解していただく工夫をしてきたい。今回、国も初めて「個人の」という文言を記載している。冊子が分厚いとの意見もあるが、この計画の根拠やどういう結果からここに至ったのかというのを残していかないといけないため、この厚さになっている。</p>		

・(委員)

横文字が多い。解説は入れるのか。市民に分かりやすい形にしていきたい。

⇒【事務局】

冊子に関しては、用語解説は資料編に吟味して入れる予定。市民に渡す分にも解説を入れる。

・(委員)

長期の計画となっているが、少子高齢化等、社会情勢を踏まえた計画、目標となっているのか。国の目標をそのまま設定しているのか、もしくは市の今後の人口動態等を踏まえた目標を設定しているのか。

⇒【事務局】

国の目標を指標にしたり、10年後の人口動態を勘案して設定している。また、国と同様に、高齢者の保健福祉計画や介護保険事業計画、医療計画等との整合性をとり目標を立てている。

10月にパブリックコメントを実施し、次回は、1月に第3回健康増進計画推進検討委員会実施予定。